

## お願い

その後ご無沙汰していますが、お元気ですか。今日は聊かお願ひがあつてお便りを致します。

1960年代後半の学生運動は、わが国でも、また世界的にみても看過できない出来事だったと思ひます。しかし、特にわが国においては、何の成果もあげられなかつたのは、残念至極です。

日大紛争や、東大紛争については、それなりの記録や評価も出版され、社会的に関心も持たれたようですが、明大紛争については、全く忘れ去られようとしています。私たちが情熱を傾け、立場はそれぞれに異なつても、より良い解決を目指して青春の一時期を昇華させた明大紛争を、ただ忘却の彼方に押しやつてしまうのは、如何にも残念です。後進に事実や問題点を伝えて、大学や社会への警鐘の一助に、その記録を残そとかとおもつています。しかし、資料は散逸し、関係者の多くは既に鬼籍に入られ、あの事件そのものを記憶している人たちも少なくなっています。大学側からだけの一方的見方ではなく、当時の学生諸君からの意図、期待、評価も交えて、少しでも真相に近いものとしたいものと思つています。

色々ご多忙でしょうが、『1966—67年明大紛争の記録』の作成にご記憶、資料提供等の面で、ご協力頂ければ幸甚です。草々